

山地災害は ある日突然やってくる

もし、あなたの家の裏山が襲ってきたら!?
～ 山地災害に備える ～

平成29年7月の「九州北部豪雨」では、総雨量586mm、時間雨量129.5mmという今までに経験したことのない豪雨に見舞われ、多数の山腹崩壊が発生し、土砂流出や流木により多大な被害が発生しました。

静岡県でも、いつ、このような被害が発生するかわかりません。

私たちは、このような災害に、日ごろから備えておく必要があります。



平成29年4月 市道への土砂流出(下田市)



平成26年10月 台風18号により発生した山腹崩壊(静岡市清水区)



平成22年9月 台風9号による被災状況(小山町)

静岡県 経済産業部 森林・林業局 森林保全課



身近な危険箇所を知ろう

静岡県では、公共施設や人家等の保全対象に直接被害を与えるおそれのある地区を調査・把握し、「**山地災害危険地区**」として公表しています。



山腹崩壊危険地区

山腹崩壊によって保全対象に直接被害を与えるおそれのある地区で、以下の特徴があります。

- ・ときどき落石がある
- ・過去に山くずれがあった
- ・山の斜面に亀裂やわき水がある
- ・岩石がもろく、くずれやすい地質である
- ・急斜面で、軟弱な地盤がある
- ・水の集まりやすい斜面地形である

【山くずれ】

雨水が地中にしみ込んだり、地震などにより、山の斜面が突然くずれ落ちる現象です。



崩壊土砂流出危険地区

山腹崩壊や地すべりによって発生した土砂が土石流となって流出し、保全対象に直接被害を与えるおそれのある地区で、以下の特徴があります。

- ・過去に土石流があった
- ・溪流が急で大きな石やたくさんの土砂がある
- ・上流が山くずれなどで荒れている

【土石流】

山の斜面から崩れた土砂や谷の土砂・石などが、大雨などによって水といっしょに一気に下流に押し流される現象です。



地すべり危険地区

地すべりが発生している或いは発生するおそれがある区域のうち、保全対象に被害を与えるおそれのある地区で、以下の特徴があります。

- ・過去に地すべりのあったところで、今も少しずつ動いている
- ・山の斜面に亀裂や段差がみられる
- ・わき水や地下水が豊富である
- ・断層や、もろく、くずれやすい岩石がある
- ・火山や温泉の影響で粘土化した土がある

【地すべり】

地下水などの影響により、粘土質の土をすべり面として山の斜面がゆっくり移動する現象です。

8つの危険信号

山地災害が起こる多くの場合、山の斜面や川の流れをよく観察してみると、事前に危険信号と思われる変化がキャッチできます。
特に次の8つの危険信号に注意してください。

1 川がにごった

川がにごり、木の枝などが混ざりはじめた上流で山くずれが発生？

2 水位が下がった

雨が降り続けているのに川の水位が下がった山くずれが川の水をせき止め、氾濫の危険が…。

3 亀裂が走った

山の木が傾いたり斜面に亀裂が走った地すべりや山くずれの前ぶれ？

4 石が落ちてきた

山の斜面から石が転がり落ちてきた山くずれの前ぶれ？

5 わき水が止まった

今までかれたことのないわき水が止まった地下水の流れが変わり、地すべりの前ぶれ？

6 わき水が増えた

わき水の量が急に増えた地下水の流れが変わり、地すべりの前ぶれ？

7 沢や井戸の水がにごった

普段澄んでいる沢や井戸の水がにごってきた上流の沢の山くずれが原因？

8 地鳴りがする

地鳴りの音が聞こえてきた山くずれ発生サイン？

ふだんから家族や地域ぐるみで、山くずれのおそれがある場所や避難場所について話し合うとともに、実際に自分の目で確認しておきましょう。

危険信号をキャッチしたら

すぐ避難!

早めに指定された場所へ避難しましょう。

すぐ通報!

災害が起こったら、すぐに110番か119番に通報しましょう。

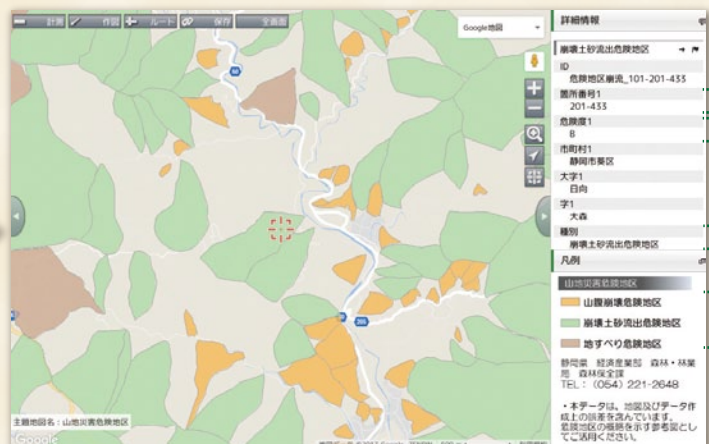
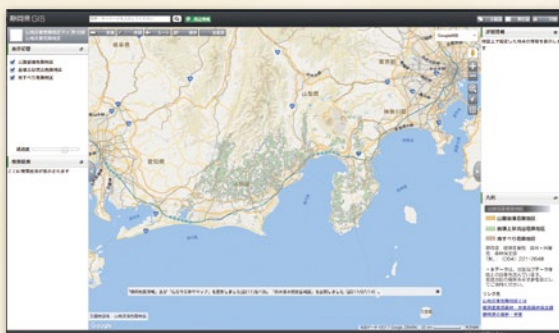
あぶない!

災害の危険がある場所には近づかないでください。

山地災害危険地区はホームページで確認できます。

<https://www.gis.pref.shizuoka.jp/?mp=11007>を入力 または「静岡県GIS」で検索

表示例



① 危険地区番号 ② 危険度(上からA~Cの3段階) ③ 種別

暮らしを守る治山事業

● 山地災害が発生しそうな時は

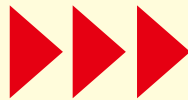
● 山地災害が発生したら

最寄りの県農林事務所や
市町役場に連絡してください。

県、市町職員による現地調査

治山事業の実施

山地災害が発生した場合、再び災害が発生しないように速やかに復旧します



山腹工による
崩壊地の復旧

山地災害による、住宅や公共施設などへの被害の未然防止を図ります

溪床勾配を
緩和し土砂の
流下を防止



谷止工による
流木の捕捉



山地災害危険地区については、こちらのホームページもご覧ください。

山地災害危険地区とは(森林保全課HP)

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-640/conservation/dangerousarea001.html>

山地災害危険地区はどこにある？

<https://www.gis.pref.shizuoka.jp/?mp=11007> または「静岡県GIS」で検索

● 問合せ先

静岡県経済産業部森林・林業局森林保全課
賀茂農林事務所 治山課
東部農林事務所 治山課
富士農林事務所 森林整備課
中部農林事務所 治山課
志太榛原農林事務所 治山課
中遠農林事務所 治山課
西部農林事務所 森林整備課
西部農林事務所天竜農林局 治山課

静岡市葵区追手町9-6
下田市中531-1
沼津市高島本町1-3
富士市本市場441-1
静岡市駿河区有明町2-20
藤枝市瀬戸新屋362-1
磐田市見付3599-4
浜松市中区中央一丁目12-1
浜松市天竜区二俣町鹿島559

054-221-2648
0558-24-2084
055-920-2172
0545-65-2202
054-286-9077
054-644-9245
0538-37-2303
053-458-7235
053-926-2337